

沿革（開館以後）

昭和63年8月6日	高松市美術館開館（開館記念展「ベルギー王国リージュ・美術館名画展」開催） 収蔵品図録Ⅰを刊行
平成元年	金曜日の夜間開館（9時～19時）を開始
平成2年	市制100周年記念展「松平家所蔵名宝展－明公を偲んで－」開催
平成6年	開館5周年記念展「讃岐漆芸の美展」開催 開館5周年記念事業として収蔵品図録Ⅱを刊行
平成6年4月25日	塩江町立美術館開館（開館記念展「熊野俊一ゆかりの作家展」開催）
平成10年	開館10周年記念展「ロダン展」開催 収蔵品図録Ⅲを刊行
平成11年	管理課、学芸課の2課を美術課に統合 美術館ボランティアcivi(シヴィ)の活動開始
平成12年	平日夜間開館（火～木曜日：9時～17時、金曜日：9時～19時）に移行
平成13年	平日（月～金曜日）夜間開館（9時30分～19時）に移行
平成14年	小中学生の常設展完全無料化を実施 「アートで遊ぼう!」事業開始
平成15年	「子どものアトリエ」事業開始 歴史資料館、市民文化センターなどと共同で収蔵品情報システムを導入
平成16年	開館15周年記念展「玉楮象谷展」開催
平成17年	塩江町合併により、塩江美術館を組織統合
平成19年	美術館あり方検討委員会発足（平成20年2月25日に提言書を提出）
平成20年	市の機構改革により、市長部局（市民政策部、国際文化・スポーツ局）に改組 20周年記念展「高松市美術館コレクション+（プラス）ひびきあう音・色・形」開催 「美術館学習」事業開始
平成21年	高松市立美術館（高松市美術館・塩江美術館）の今後の運営方針を策定 収蔵品図録Ⅳを刊行 「美術館の日」事業開始
平成22年	開館時間の見直しにより、9時30分～17時（但し、特別展開催期間中の火～土曜日〔祝日含む〕は9時30分～19時） に移行 高校生以下の観覧料無料化を実施 高松市美術館・塩江美術館の共通定期観覧券発行 瀬戸内国際芸術祭2010連携企画「森村泰昌 Mori Ennare」 「高松コンテンポラリーアート・アニュアルvol.01」 開催
平成24年	1月から3月まで臨時休館し、空調設備等の省エネ改修工事を実施 「高松市美術館サポートショップ」事業開始
平成25年	高松市美術館改修基本計画を策定 開館25周年記念展「チェブラーシカとロシア・アニメーションの作家たち」ほか4展を開催 開館25周年記念コンサート「坂本龍一 Playing the Piano Tribute to Shinro Ohtake」開催 高松市美術館の改修基本設計・実施設計を行った（実施設計は平成26年4月まで）
平成27年1月	高松市美術館改修工事着手